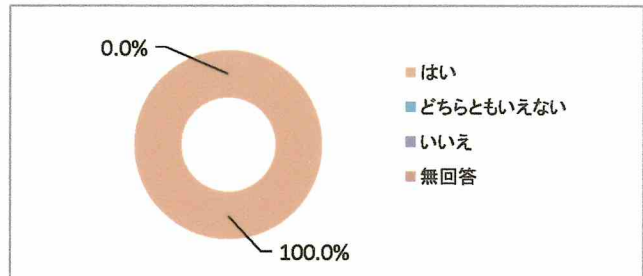


環境・体制整備について

1.訪問支援に使用する教具教材は適切であるか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

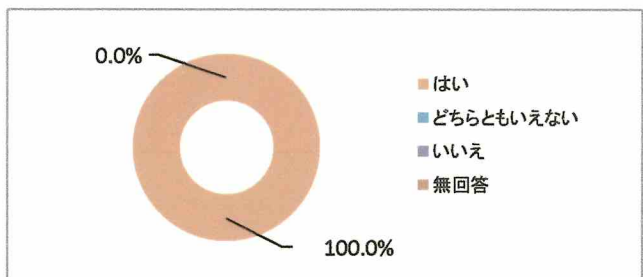


<今後の方策>

対象児の発達段階に合ったもの、興味をひくもの等、子どものニーズに合わせて教材選びをしています。

2.利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

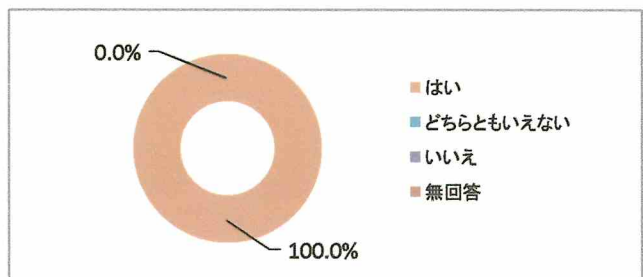


<今後の方策>

職員数は、国の配置基準を満たしています。

3.業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



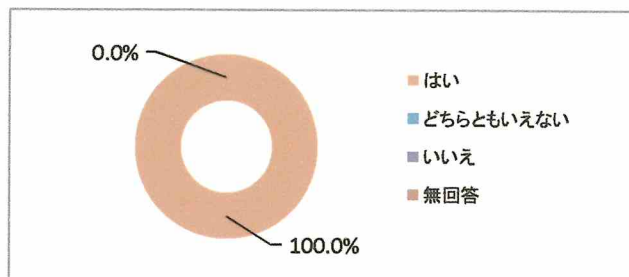
<今後の方策>

月2回ミーティングを行い、職員同士で話し合って実行し、その後実行した結果について振り返り、次回に向けた改善点の意見を出し合っています。

業務改善

4.保護者等向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

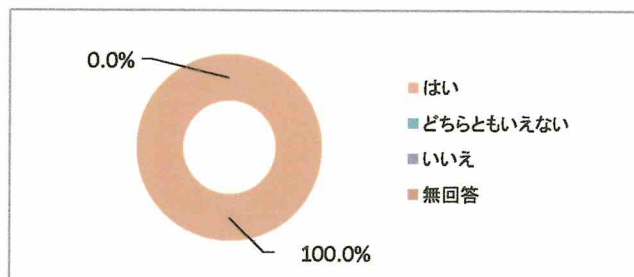


<今後の方策>

年1回保護者へアンケートをとり、頂いた評価をもとに業務改善の話し合いを行っています。

5.職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

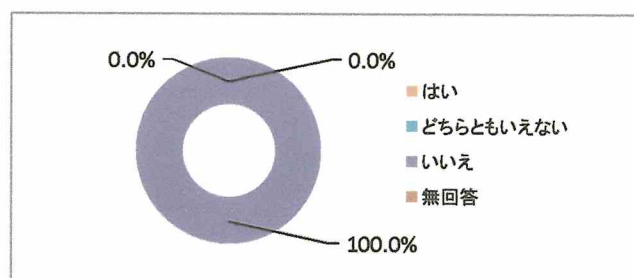


<今後の方策>

職員と話し合いの場は設けられており、都度職員同士で話し合う中で、改善が必要な点については見直しを行っています。

6.第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

はい	0	0.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	2	100.0%
無回答	0	0.0%

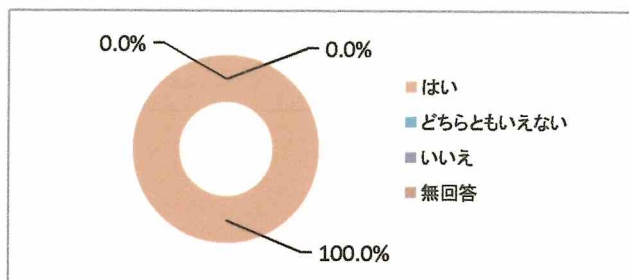


<今後の方策>

内外部による評議委員会の設置を検討します。

7.職員の資質の向上を図るために、研修を受講したり、研修を開催する機会が確保されているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

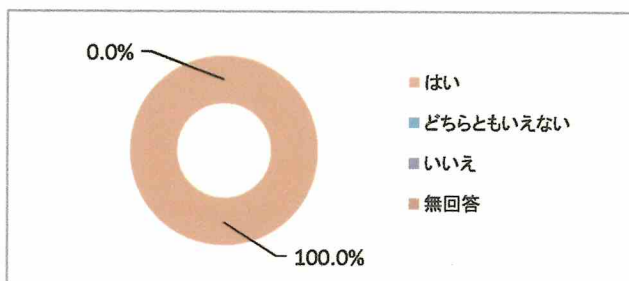


＜今後の方策＞

施設内でオンラインの研修を受けたり、札幌市、旭川市などへ出張で赴き、研修を受講したりしています。

8.個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



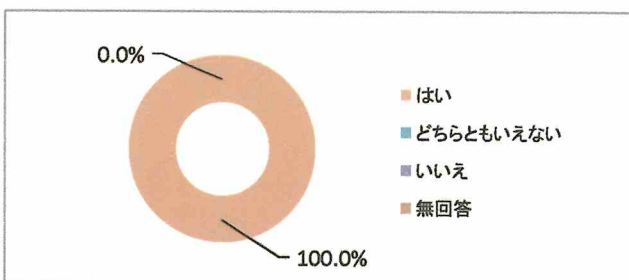
＜今後の方策＞

保護者の意向や所属所(こども園等)の担当者も入れた情報共有を行い、子どもの発達段階を見極めていきます。保護者や子どものニーズを聞き取り、子どもが達成できる目標を立てられるようにしていきます。

適切な支援の提供

9.保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

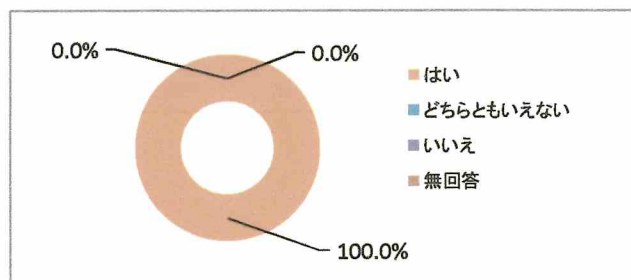


＜今後の方策＞

計画作成する際は、個別支援検討会議にて職員同士が意見交流し、子どもの発達に見合った計画を立てるようになっています。

10.保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

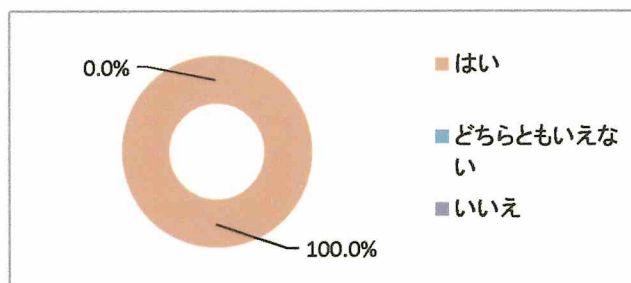


＜今後の方策＞

計画作成の際は、保護者から了承を得た後、所属所担当者と利用児童の情報共有を行った上で、作成しています。

11.保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

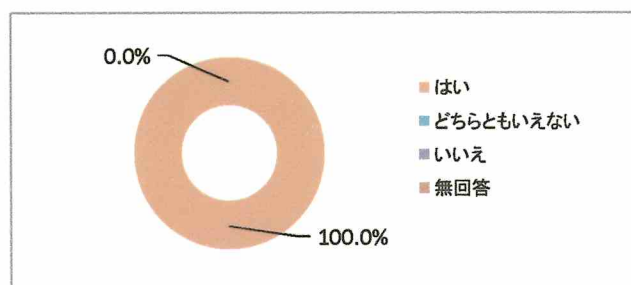


＜今後の方策＞

計画を立てた際は、職員全員で把握し、計画に沿った内容で支援を行っています。

12.こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

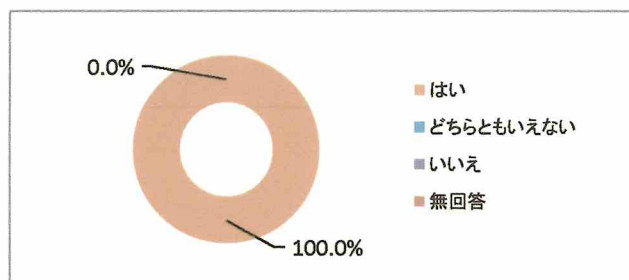


＜今後の方策＞

保護者の要望に応じて発達検査や知能検査などを用いて、得意なこと苦手なことを客観的に把握し、家族、各関係機関等と共通認識、共通理解を図るようにしていきます。

13.保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

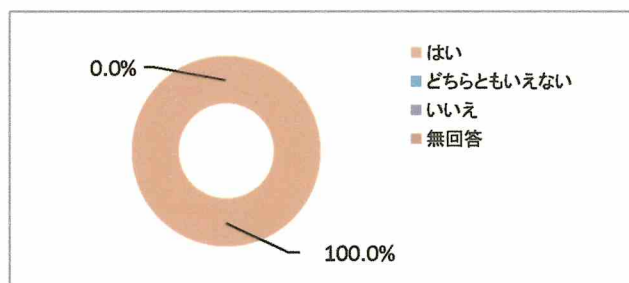


＜今後の方策＞

子どもの発達段階に応じて、具体的内容を盛り込んだ支援計画を作成するように努めています。

14.保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

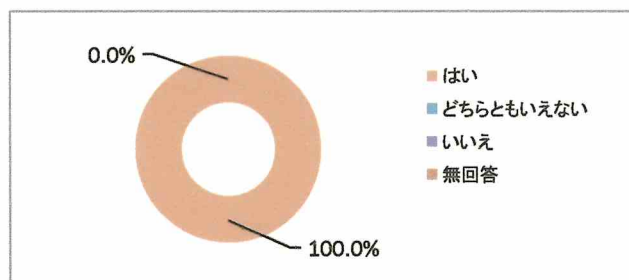


＜今後の方策＞

計画する前と計画が立てられた際に職員同士で計画書を共有し、計画に沿った支援内容を展開出来るようにします。

15.支援開始前には職員間で打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

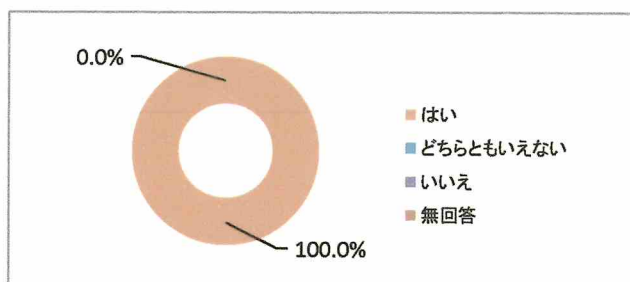


＜今後の方策＞

支援を行う前には担当者同士が意見交換して、活動プログラムを組んで実施していきます。

16.支援終了後には、職員間で打合わせを行い、その日行われた支援の振り返りと気づいた点を共有しているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

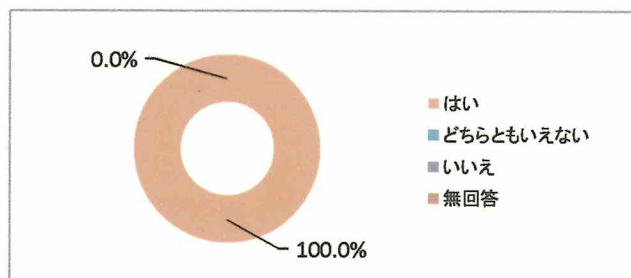


＜今後の方策＞

全職員で毎日振り返りを行うことは難しい時もありますが、必要に応じて実施していきます。

17.保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

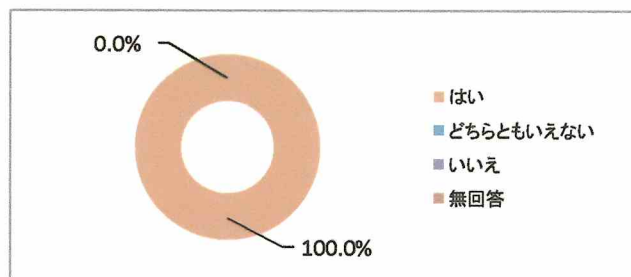


＜今後の方策＞

訪問先のやり方や考え方を尊重しつつも子どもにとって有益な環境調整について助言していきます。

18.毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

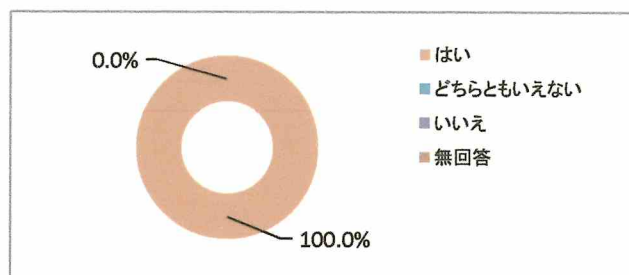


＜今後の方策＞

支援時に提供したプログラム内容をはじめ、子どもの発達段階に合ったものだったかを振り返るためにも記録をとることは徹底して行っていきます。

19.定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



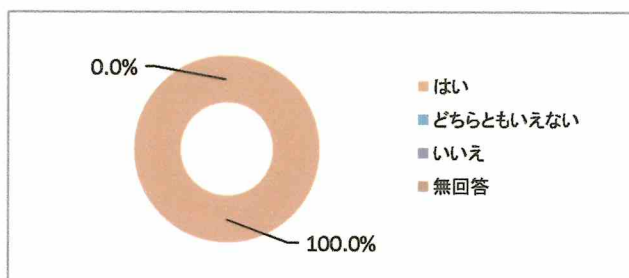
<今後の方策>

半年ごとにモニタリングを実施し、計画に沿った内容のものを提供できているかどうか、子どもの発達段階に見合っているかどうか、関係機関と保護者を交えて確認していきます。

関係機関や保護者との連携

20.障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議にその子どもの状況をよく理解した者が参画しているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

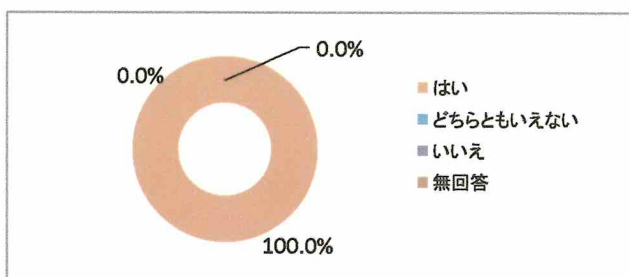


<今後の方策>

保護者からの依頼のもと、利用児童の担当職員が会議に参加しています。今後も積極的に会議や面談には参加していきます。

21.地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

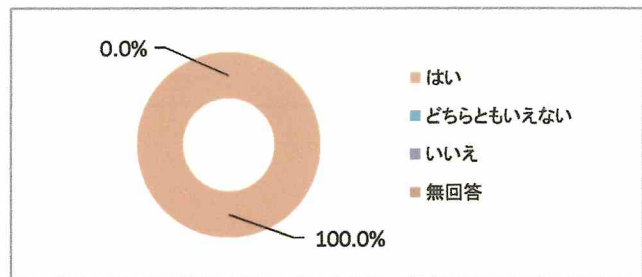


<今後の方策>

利用児童の年齢や所属場所により、関係機関と連携して支援を行う体制を整えています。必要時、ケース会議等を通して、利用児童にとって必要な支援を都度検討していきます。

22.就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

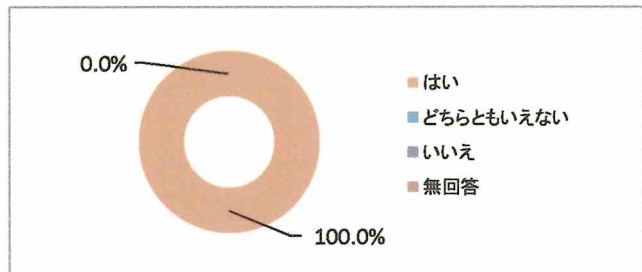


＜今後の方策＞

コーディネーター会議を年3回開催しており、その会議の中で、利用児童の支援内容および情報共有を行っています。

23.質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

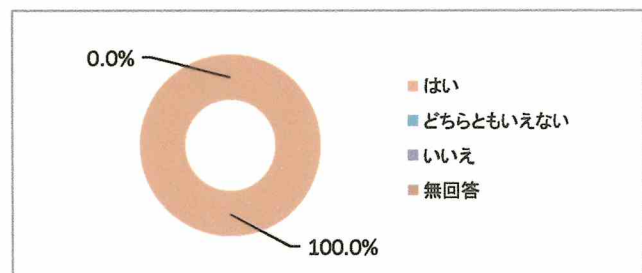


＜今後の方策＞

専門職として、各職員がそれぞれのスキルを磨くため、研修を受けています。オンライン研修も増え、研修内容も多岐に渡り、受講できるようになりました。今後も資質向上のため、多くの職員が研修を受けられる機会を設けていきます。

24.(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

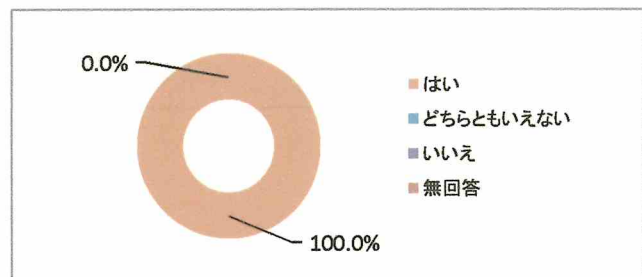


＜今後の方策＞

きずな園係長（言語聴覚士）が出席しています。

25.日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



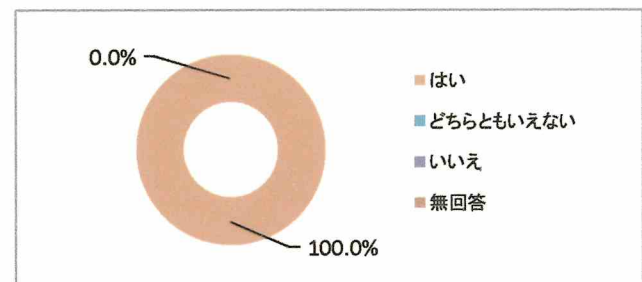
＜今後の方策＞

保護者とは、適時面談する機会を設け、利用児童の成長や現段階での課題について話し合っていきます。

保護者への説明責任等

26.家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修等の機会や情報提供等を行っているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

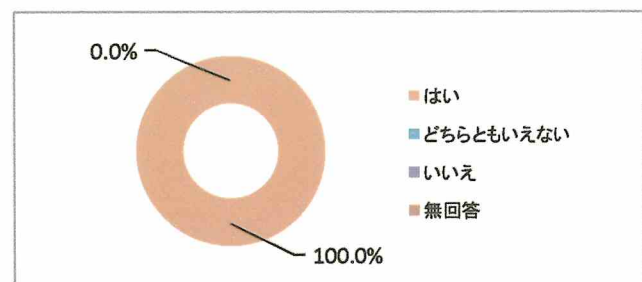


＜今後の方策＞

家族が参加できる研修の案内をしたり、必要時家族支援プログラムを実施出来るように研修等を受講しています。

27.運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

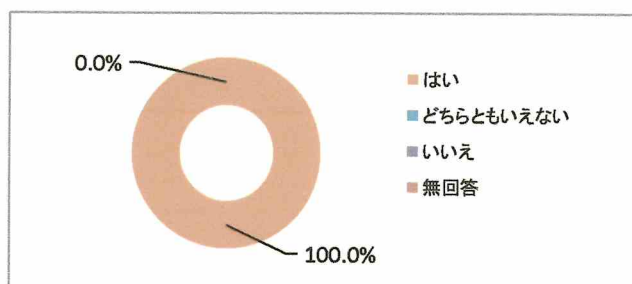


＜今後の方策＞

契約時に児童発達管理責任者より丁寧な説明をしていきます。

28.訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

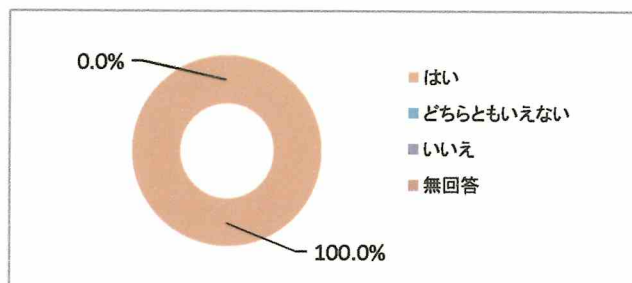


＜今後の方策＞

訪問支援に入る前に保護者の意向や利用児童の課題なども含めて、訪問に関する趣旨等について丁寧な説明を心がけていきます。

29.保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

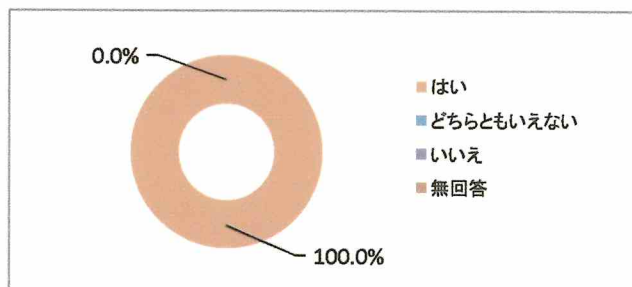


＜今後の方策＞

支援計画を作成する前に保護者や本人の意向を聞き、所属所とも協議します。また支援計画作成後もそれぞれ保護者や所属所との面談の機会を設け、支援計画に沿った支援が出来るようにしていきます。

30.「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

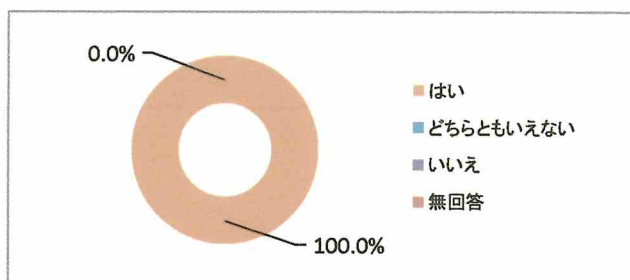


＜今後の方策＞

支援計画の作成後は、計画書の同意を保護者から頂いた上で、実施していきます。

31.定期的に家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

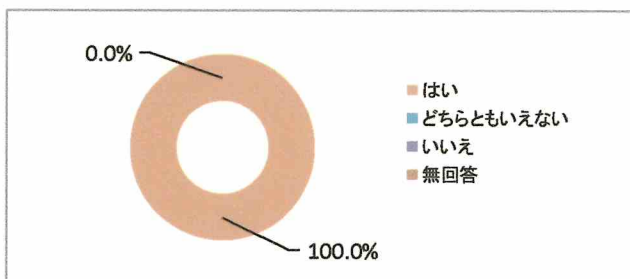


<今後の方策>

保護者の意向を聞き、定期的に面談等を実施していきます。

32.父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。またきょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



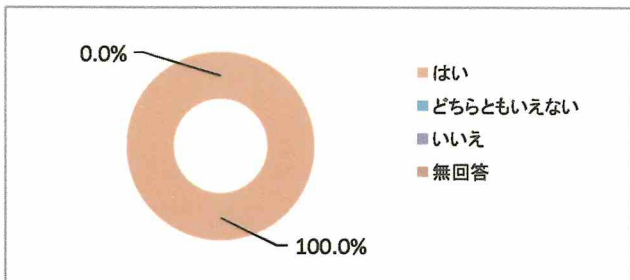
<今後の方策>

今年度は、ランチ会を兼ねた茶話会1回、ケーキ作り1回実施しました。また2月には保護者向けの学習会を予定しています。

非常時等の対応

33.こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

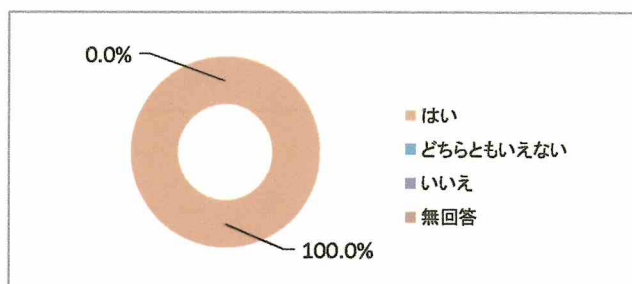


<今後の方策>

相談等に対しては、迅速に今後も対応していきます。

34.定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

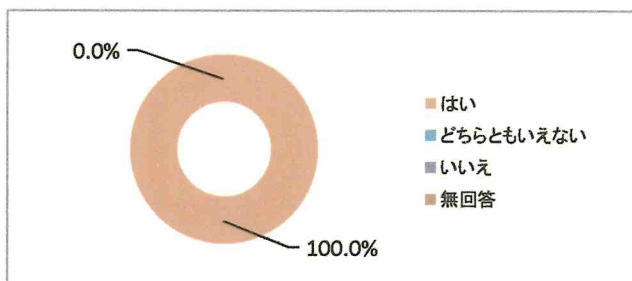


<今後の方策>

今年度は偶数月に園だよりを発行しました。引き続き、必要な情報を行っていきます。

35.個人情報の取扱いに十分留意しているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

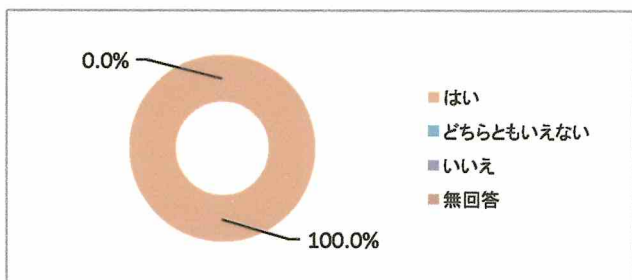


<今後の方策>

引き続き慎重な取り扱いをしていきます。

36.障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

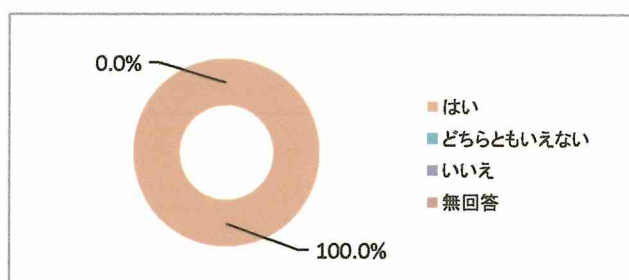


<今後の方策>

利用児童にわかりやすいコミュニケーション手段で伝えていくことを心がけます。また保護者への説明の際には、なるべく専門用語を使わない具体的でわかりやすいことばを用いて伝えていくようにします。

37.訪問支援に加え、訪問先からの相談等に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

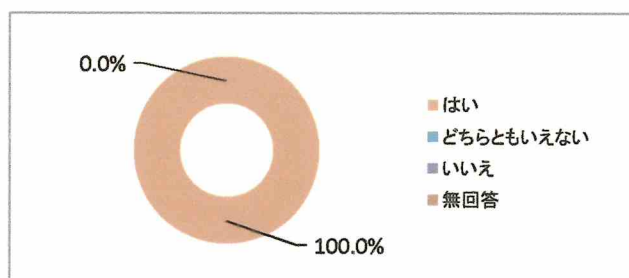


<今後の方策>

訪問先からの相談は、適宜対応しています。利用児童の環境調整や発達段階等、多岐にわたる相談に応じていきます。

38.保育所等訪問支援の実施後に、訪問先とカンファレンスを行っているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

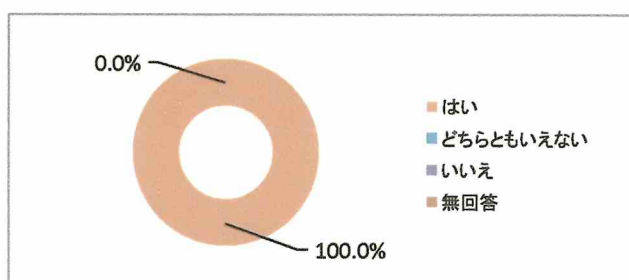


<今後の方策>

利用児童の様子や環境等も含めて、訪問先で保護者も入ったカンファレンスを実施していきます。

39.保育所等訪問支援実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

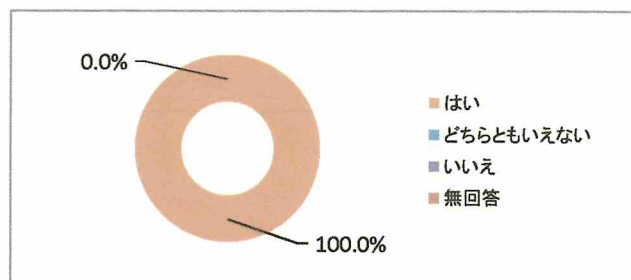


<今後の方策>

訪問先とのカンファレンスを経て、利用児童にどのような支援が必要なのか具体的な提案等をしていきます。

40.個人情報の取扱いに十分留意しているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

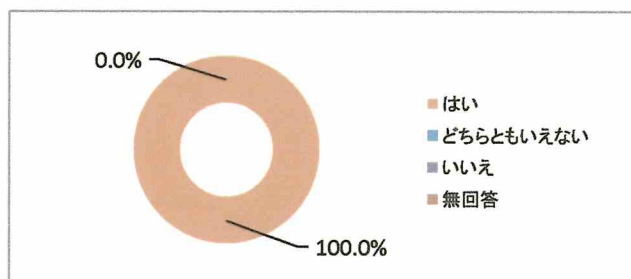


<今後の方策>

引き続き、取り扱いには十分注意していきます。

41.訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

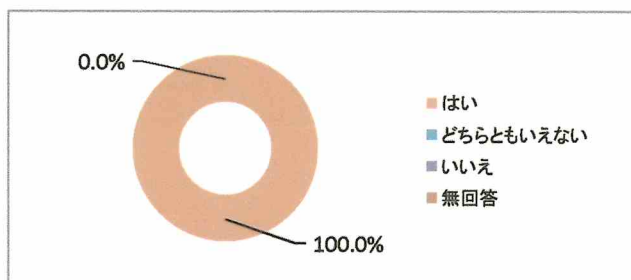


<今後の方策>

訪問先と信頼関係を構築できるように努めていきます。また適切な助言が行えるように専門職として研鑽を積んでいきます。

42.事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

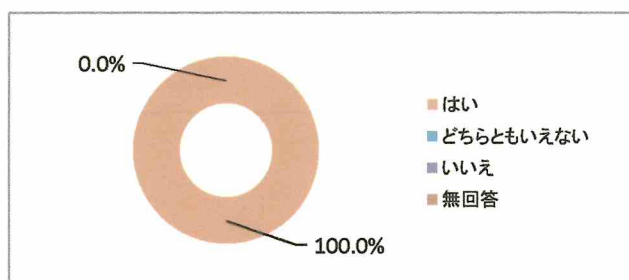


<今後の方策>

きずな園事務所カウンターで閲覧できるようになっています。今後も保護者には園だよりを通じて、定期的な周知の発信を行っていきます。

43.安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分
された中で支援が行われているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

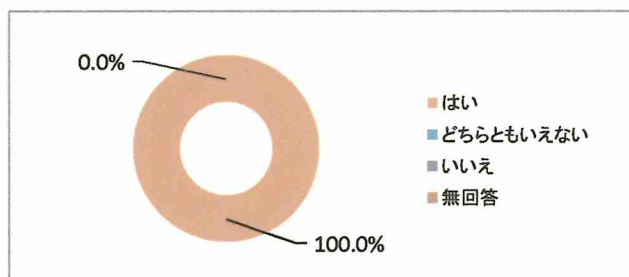


＜今後の方策＞

安全管理がなされた中で支援が出来るように引き続き実施していきます。

44.ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

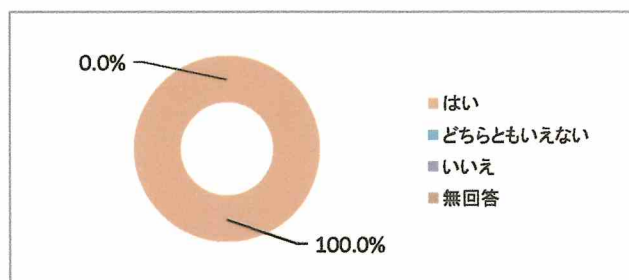


＜今後の方策＞

ケガや事故につながる恐れのある場合は、小さなことでもすぐに職員間で状況を共有しあい、早急に対策を講じていく職場環境を今後も継続していきます。

45.虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

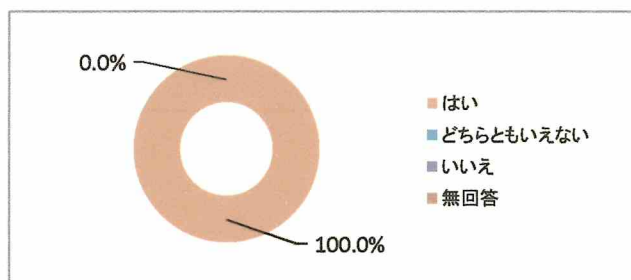


＜今後の方策＞

虐待防止委員会の研修は、年1回1月頃に実施しています。個別支援計画書には、身体拘束についての説明を明記しています。

46.どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、訪問支援を行っているか

はい	2	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



<今後の方策>

現状身体拘束を行わなければならない利用児童はおりませんが、必要時は対応していきます。